

肺切除術を受けられる

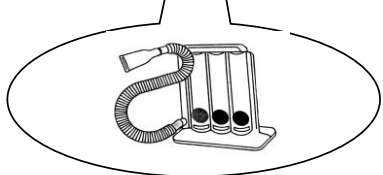

様の入院計画表 (患者ID: _____)

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

岡山赤十字病院 病棟 (_____ 7階東) 外科 主治医 _____

受け持ち看護師 _____

患者様署名 (代理人署名) _____

日付	入院時 月 日	入院前日 月 日	手術当日 手術前	手術後 手術後	手術後 1日目 月 日	手術後 2日目 月 日	手術後 3日目 月 日	手術後 4日目 月 日	手術後 5日目 月 日	手術後 6日目 月 日	手術後 7日目 月 日
達成 目標	手術の説明を受け、不安や疑問な点が質問できる。			・鎮痛剤を使用し、疼痛をコントロールできる。	・呼吸状態に異常がない ・離床の必要性を理解し、離床できる。			・退院できる。			
説明	<ul style="list-style-type: none"> 病状・手術について主治医が説明します。 予定日時 _____ 入院生活・手術について看護師が説明します。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術直後、主治医より家族の方に手術についての説明があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術前日～手術後1日目頃に、薬剤師より、術後飲んでいただく内服薬についての説明があります。 			退院 <ul style="list-style-type: none"> 今後の日常生活について主治医・看護師がお話します。 			
検査	・弾性ストッキングをお渡しします。 主治医にて動脈から採血を行います。(必要時)		・血圧、脈拍、体温を測ります。	・血圧、脈拍、体温を測ります。 ・胸部レントゲン(手術直後)	・熱を測ります。(朝・昼・夕) ・胸部レントゲン ・採血	・胸部レントゲン ・採血	・熱を測ります。(昼) ・胸部レントゲン ・採血	・胸部レントゲン ・採血	・胸部レントゲン ・採血	・胸部レントゲン ・採血	
処置 薬剤	 <p>以下の物を、手術までに、準備して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・T字帯 1枚 ・バスタオル 1枚 ・ティッシュペーパー 1箱 <p>*主治医より指示があれば胸帯(マトラー)を購入していただきます。必要時にはお伝えします。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・手術する側の胸に印をつけます。 ・10時頃より点滴をします。(午後から手術の場合) ・手術衣(お持ちします)に着替えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素吸入をします。起床時まで ・点滴をします。午前中迄 ・抗生剤の点滴をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・手術中 ・夕方 _____ 時頃 ・足に血栓予防のためにマッサージ器をつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・胃薬を3日間飲んでください。(朝夕食後) ・痰をきりやすくする薬を5日間、飲んでください。(毎食後) ・吸入を1日4回は行ってください。 ・胸に管が入っています。 ・傷が痛む場合、鎮痛剤を投与します。 	痰をきりやすくする薬を5日間、飲んでください。(毎食後)	痰をきりやすくする薬を5日間、飲んでください。(毎食後)		(糸抜きが必要な場合は外来受診時に行います。)		
安静度	・自由です。			・床上	・自由です。						
排泄	・トイレへ歩いて行ってください。			・尿の管が入っています。	・尿の管を抜きます。 ・トイレへ歩いて行ってください。						
食事	・普通食がです。		・ _____ 時から絶食です。 ・ _____ 時から絶飲です。	帰室後水を飲んででもよいです。	朝一分粥 昼七分粥 夕全粥 がです。	・普通食がです。					
清潔	・入浴またはシャワーを浴びてください。		・朝、シャワーをしてください。 男性7時～女性8時～	・タオルで体を拭き替えます。	・タオルで体を拭きます。	・タオルを配ります。	・胸の管が抜け、水にぬれてもよい絆創膏に貼りかえたらお風呂に入れます。				

手術後1～4日で胸の管が抜けます。管が抜けて、1～2日後には退院できます。ただし、空気漏れがあれば長引くことがあります。

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)
 総合的な機能評価: 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助

入院時この用紙を持参してください。

岡山赤十字病院 開始年月 H.15.10 改正年月 H28.8